

多摩支部会報

関東大学ラグビー対抗戦優勝特別号
令和元年12月3日 発行

明治大学校友会
東京都多摩支部

支部長 富麻 功

広報委 飯田光宏

98年以來21年ぶり



撮影・制作:藤里陽

関東大学対抗戦(1日、秩父宮)全勝対決を制した! 昨季大学王者の明大が早大との最終戦に36-7で快勝。7戦7勝で2015年以來、4年ぶり17度目(リーグ戦と分かれる前を含めると31度目)の優勝を遂げた。
単独優勝は全勝した1998年以來21年ぶり。OB

の日本代表SO田村優(30)=キャノン=も見守る中、主将のHO武井日向(ひなた、4年)の2トライなどで早大を圧倒し、定期戦での通算成績を39勝2分け54敗とした。大学選手権2連覇へ、重戦車が突き進む。

(サンケイスポーツ転載)

関東大学ラグビー対抗戦(明治-早稲田)応援記

江面 利和 (47年工 日野)

今回はワールドカップの影響もあり、チケット入手困難で枚数も座種も希望通り確保できない状況になり、観戦希望者の3割弱の方々には大変辛い思いをさせ、申し訳ない気持ちです。

さて、恒例の関東大学リーグ対抗戦、優勝をかけた伝統の一戦「明治大学-早稲田大学戦」は、お互いここまで6戦6勝で勝ち進み、25年ぶりとなる全勝対決。接戦になるかと想像していましたが、終わってみれば36-7の圧勝でした。立見席まで満員のスタンドの多くは明治ファンらしく、周囲を見渡しても早稲田の旗が見えないくらい、応援でも明治が勝っておりまして。来年は是非、新国立競技場で観戦したいものです。

これで正月の楽しみも増えたと思います。駅伝のシード権確保、ラグビー大学日本一連覇も見えてきました。今後とも応援よろしくお願いたします。

試合観戦後は渋谷駅近くの居酒屋で祝勝会を行いました。観戦応援 106名 祝勝会 36名



写真:矢場岩男氏(多摩市)

朝日新聞 11月2日 朝刊

ラグビー 1日
関東大学
 東京・秩父宮ラグビー場で対抗戦の早明戦があり、明大が早大を下し、25年ぶりとなった全勝対決を制した。対抗戦優勝は4年ぶり17度目で、全勝での優勝は1998年以来、21年ぶり。明大は前半を10-7で折り返し、後半に4トライを奪って早大を突き放した。定期戦は明大の通算39勝54敗2分け。
 対抗戦は全日程が終了し、上位4校が大学選手権に出場する。
 ▼対抗戦 明大36-7早大
 ▼同最終成績 ①明大7勝 ②早大6勝1敗 ③帝京大4勝3敗 ④筑波大4勝3敗 ⑤日体大3勝4敗 ⑥慶大3勝4敗 ⑦青学大1勝6敗 ⑧成蹊大7敗

FW勝負 早大を突き放す

明大がFW勝負で早大に完勝した。3点リードで迎えた後半2分、ゴール前のラックから主将のフッカー武井がトライ。8分にはラインアウトからモールを組み、またしても武井がトライを決めた。「後半早々の二つのトライで相手のメンタルを崩せたのが勝因」と



明大V 全勝対決制す

後半、突進する明大の武井
 西畑志朗撮影



箱根駅伝
 も応援
 ろしく